

令和4年度実施事業(地方単独事業)

「分類」内訳				
①感染症対策	②市民生活支援	③事業者支援	④新しい生活様式への対応	⑤地域産業振興

No.	事業名	分類	事業の目的	事業始期	事業終期	事業費総額	交付金充当額	事業実績	事業の効果	担当課
1	中学校給食費無償化事業	②	市立中学校の給食費を無償化することで、新型コロナウイルス感染症の影響を受ける保護者の経済的負担の軽減を図る	R4.4	R5.3	95,678,636	84,486,565	年間給食費相当額 95,678,636円	市立中学校の給食費を無償化することで、家計負担増の軽減を図ることができた。	学校給食センター
2	中学校給食食物アレルギー対応補助金支給事業	②	食物アレルギーにより学校給食の提供を受けられず、弁当を持参せざるを得ない生徒の保護者に対して、給食費相当額の補助金を交付することで、新型コロナウイルス感染症の影響を受ける保護者の経済的負担の軽減を図る	R4.4	R5.2	74,124	65,453	食物アレルギー対応補助金 74,124円	食物アレルギーにより学校給食の提供を受けられず、弁当を持参せざるを得ない生徒の保護者に対して、給食費相当額の補助金を交付することで、家計負担増の軽減を図ることができた。	学校給食センター
3	市外通学生徒給食費等補助金支給事業	②	市外の中学校に通う市内在住の生徒の保護者に対して、給食費相当額の補助金を交付することで、新型コロナウイルス感染症の影響を受ける保護者の経済的負担の軽減を図る	R4.4	R5.3	190,658	168,356	市外通学生徒給食費等補助金 190,658円	市外の中学校に通う市内在住の生徒の保護者に対して、給食費相当額の補助金を交付することで、家計負担増の軽減を図ることができた。	学校給食センター
4	自宅療養者生活支援事業	①	新型コロナウイルス陽性者となった自宅療養者等に対して食事の提供や日用品等の購入代行、ゴミ出し代行その他困りごとの聞き取りなどを実施することで、自宅療養者等の安心を確保する	R4.4	R5.3	10,553,896	9,319,347	・報酬等 2,424,444円(会計年度任用職員) ・委託費 216,700円(買物代行・ゴミ出し代行) ・需用費 7,912,752円(自宅療養ヘルプセット代)	新型コロナウイルス陽性者となった自宅療養者等に対して食事の提供や日用品等の購入代行、ゴミ出しの代行その他困りごとの聞き取りなどを実施し、自宅療養者等の安心を確保した。	健康づくり課
5	団体型旅行促進事業	③	旅行会社が実施する本市への団体型旅行を促進させ、市内の交流人口を増やし、新型コロナウイルス感染症の影響を受ける市内事業者への間接的支援を行う	R4.7	R5.3	28,000,000	24,724,682	事業実施団体への補助金 28,000,000円	旅行会社が実施する団体型旅行により、15,381人が本市を訪れ、交流人口の増加により市内経済の活性化に繋がった。	商工観光課
6	キャッシュレス決済ポイント還元事業	②	コロナ禍において物価高騰等の影響を受けている市民を支援するとともに、キャッシュレス決済の促進による「新しい生活様式」の普及を図る	R4.7	R5.2	164,224,133	98,610,920	ポイント還元事務委託料 164,224,133円	ポイント還元事業実施により、市内の約300店舗で8億4599万円を超えるキャッシュレス決済が行われ、キャッシュレス決済の促進と消費喚起に繋がった。	商工観光課
7	スマートフォン購入補助事業	①	今回の新型コロナウイルス感染症拡大を契機として、電子申請や電子予約など様々な手続きをオンライン化したことを踏まえ、高齢者のIT活用を支援するため、端末購入を補助することで、オンライン手続きを推奨し感染機会の低減を図る	R4.7	R5.3	1,424,084	1,257,501	・スマートフォン購入補助金(1万円×148件) 1,397,000円 ・事務手数料 27,084円	65歳以上の方148人にスマートフォン購入費の一部を補助することでキャッシュレス決済を推進するとともに高齢者のオンライン手続きの促進を図ることができた。	商工観光課
8	市内花き農家応援花いっぱい運動	③	コロナ禍における需要低迷や資材費高騰に直面する花き農家を支援するため、市内の生産者から花苗を買い上げる。更に観光事業である花水手及びライトアップに合わせて、浮きしろの径や忍城、ウェールカフェ周辺等を花苗や装飾品で彩り、フォトスポットを作成することで、アフターコロナの観光誘客にも繋げる	R4.7	R5.3	7,161,107	6,323,432	花代、ライトアップ時装飾品等 7,161,107円	市内の花き農家から花を購入し、花き農家の経営安定のための支援を行うと共に、市内を花でデザインし、市民や観光客に向けて行田産の花のPRと花による癒しを提供できた。また、花き農家において、新しい種類の花を3種類生産するなど、経営の継続に向けた取組みを支援できた。	農政課
9	オンラインミーティング等環境整備事業	①	コロナ禍において機会が増加しているオンラインミーティングの場所を庁内に確保するため、会議室に可動間仕切りで区切る改修工事を行う	R4.10	R5.12	9,086,000	8,023,159	会議室移動間仕切り設置工事 9,086,000円	改修工事後、305A(定員55名)、305B(定員35名)、306(定員40名)会議室としての使用が可能となり、コロナ禍において機会が増加しているオンラインミーティングの場所を庁内に確保できた。また、使用用途に応じて弾力的な活用も可能となった。	財産管理課
10	消防本部庁舎感染症対策環境整備事業	①	市民や事業者が訪れる消防本部庁舎入口及び会議室における新型コロナウイルス感染症対策として、消毒液自動噴霧器や抗ウイルス仕様の机等を購入する	R4.8	R4.11	3,302,156	2,915,884	・自動消毒液噴霧器×4器 57,156円 ・長机×22台 2,630,540円 ・椅子×44脚 493,680円 ・椅子用台車×2台 120,780円	消毒液噴霧器を庁舎各階に来庁者用として配置した。抗ウイルス仕様の机を配置した会議室で、12回計149名の市民講習を開催した。	消防総務課
11	自動式心マッサージ器強化事業	①	新型コロナウイルス感染症対策として令和3年度に導入した自動式心マッサージ器に使用する酸素ポンペを追加整備し、酸素充填期間の重複時における感染症に配慮した救急体制の強化を図る	R4.9	R4.9	616,000	543,943	医療用高圧酸素容器×4本 616,000円	4台の救急車に積載し、73件の救急事案で心肺停止傷病者に対して使用した。	消防総務課
12	市議会感染症対応備品購入事業	①	市議会委員会室で使用している、2人掛け用長机を1人掛け用長机に、委員会室及び執行部控室で使用している椅子を耐アルコール仕様の椅子に入れ替えることにより、ソーシャルディスタンスを確保し、新型コロナウイルス感染リスクの低減を図る	R4.9	R5.10	5,308,160	4,687,235	・委員会室備品(テーブル、椅子) 5,308,160円	1人掛け用長机を24台、委員会室の椅子を32脚及び執行部控室の椅子を12脚入れ替えた。	議会事務局
13	プレミアム付地域振興券発行事業	②	プレミアム率30%の市内共通商品券を総額2億円分発行し販売することで、コロナ禍における物価高騰の影響を受ける市民生活を支援する	R4.7	R5.3	66,974,038	40,215,597	プレミアム付商品券事業補助金 66,974,038円	プレミアム率30%の地域振興券を20,000セット販売し、物価高騰の影響により落ち込んだ地域経済の活性化と消費喚起に寄与した。大型店28店舗を含む405店舗が参加した。	商工観光課

No.	事業名	分類	事業の目的	事業始期	事業終期	事業費総額	交付金充当額	事業実績	事業の効果	担当課
14	商店街街路灯電気料補助事業	②	コロナ禍における燃料費高騰の影響で商店街街路灯の電気料金が高騰していることから、管理する団体に対して市が高騰分を支援する	R5.1	R5.3	2,010,000	1,774,879	電灯料補助金(12商店街) 2,010,000円	燃料費高騰の影響を受ける12商店街の街路灯管理団体へ高騰分の電気料を補助することにより商店街の運営を支援した。	商工観光課
16	親子の食サポート事業	②	コロナ禍における食料品等の物価高騰に直面する子育て世帯を支援するため、弁当及び食材を配布する取組みを実施する団体及び飲食店に対して補助金を交付する	R4.6	R5.3	1,395,000	1,231,819	子育て世帯配食支援事業補助金 1,395,000円	弁当及び食材の配布を実施した9団体へ補助金を交付し、子育て世帯及び実施団体の経済的な負担の軽減が図られた。	子ども未来課
17	水道事業会計への繰出金	②	コロナ禍において物価高騰の影響を受けた生活者や事業者の負担を軽減するため、水道料金の基本料金を免除する	R4.6	R5.3	192,378,875	173,201,692	8月～11月水道基本料金無償化 192,378,875円	令和4年8月～11月検針分で合計70,510件の水道基本料金を無料とし、市民や企業の負担軽減を図ることができた。	水道課 上下水道経営課
18	中小企業等物価高騰対策緊急支援金給付事業	③	コロナ禍において物価高騰の影響を受け売上が減少した中小企業等を支援するため支援金を給付し、中小企業等の負担軽減と事業の継続支援を図る	R4.8	R4.12	66,569,163	39,972,483	・支援金(1,212件) 65,050,000円 ・事務従事者派遣委託料2名分 1,293,398円 ・郵便料、手数料 225,765円	物価高騰の影響を緩和するため中小企業等1,212者へ支援金を交付し事業継続を支援した。	商工観光課
19	施設園芸農家への支援事業	③	原油の高騰に伴い、農業を生業としている農業者に対して支援するもので施設園芸に使用する燃料費を補助し、コロナ禍における経営安定と事業継続を図る	R4.8	R5.12	2,304,743	2,074,996	・支援金(18件) 2,300,500円 ・郵便料、手数料 4,243円		農政課
20	社会福祉施設等に対する物価高騰等緊急支援金支給事業	③	コロナ禍における原油価格・物価高騰の影響を受けている社会福祉施設等(障害福祉事業所、介護事業所、保育施設等、医療機関等)の負担を軽減し、安定的・継続的なサービスの提供を支援するため、事業者の種類や規模に応じた支援金を支給する	R4.8	R5.2	33,607,452	30,257,312	[介護施設] ・補助費 12,950,000円(129事業所) ・事務費 14,041円(郵送料、手数料) [障害福祉施設] ・補助費 6,350,000円(29事業所) ・事務費 6,286円(郵送料、手数料) [保育施設] ・補助費 2,150,000円(26事業所) ・事務費 4,758円(郵便料、手数料) [医療機関等] ・補助費 12,100,000円(123事業所) ・事務費 32,367円(郵送代)	[障害福祉施設] 原油価格・物価高騰の影響を受けた市内の障害福祉施設29事業所に対して支援金を支給した。 ・市内の社会福祉施設等(介護事業者、障害福祉事業者、子育て支援施設)のうち、230施設に不織布マスク及びアルコール手指消毒液を配布し、感染拡大防止に寄与した。 ・コロナ禍における原油価格・物価高騰の影響を受けている医療機関等の負担を軽減し、安定的・継続的な医療体制の確保を支援した。	福祉課、高齢者福祉課、子ども未来課、健康づくり課
22	水道事業会計への繰出金(追加分)	②	新型コロナウイルス感染症の影響が長期化する中で、物価高騰の影響を受けた生活者や事業者の負担を軽減するため、水道料金の基本料金を免除する	R4.12	R5.3	105,958,141	93,563,619	12月～1月水道基本料金無償化 105,958,141円	令和5年12月～令和6年1月検針分で合計35,298件の水道基本料金を無料とし、市民や企業の負担軽減を図ることができた。	水道課 上下水道経営課
23	行田市こども応援物価高騰緊急支援給付金事業	②	新型コロナウイルス感染症の影響が長期化する中で、エネルギー・食料品価格等の物価高騰に直面する18歳以下の児童を養育する子育て世帯を支援するため、行田市こども応援物価高騰緊急支援給付金を所得制限なしで支給する	R4.12	R5.3	106,900,932	94,396,126	・給付金 105,450,000円 ・事務費 1,450,932円	対象者10,545人に1人当たり10,000円を支給し、子育て世帯の経済的負担軽減が図られた。	子ども未来課